

# 消 防 年 報

平 成 2 0 年 版

蓮 田 市 消 防 本 部

(平 成 2 1 年 刊 行)

# は じ め に

平素から消防防災体制の充実・強化につきましては、深いご理解と多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の消防・防災行政を取り巻く環境は、頻発する各種災害及び災害態様の複雑多様化、厳しい財政状況、高齢化に伴う要援護者の増加など予想を上回る速さで進展しており、このような状況にあつて安全で安心な市民生活の確保と的確な消防行政サービス等、市民からの防災に対する期待・関心がますます増大しているところでございます。

この年報は、蓮田市消防本部の現勢と消防諸般の基本的な統計を収録し、今後の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

この統計により、蓮田市消防本部について一層のご理解を深められ防災体制確立に特段のご協力をお願い申し上げます。

平成21年8月

蓮 田 市 消 防 本 部

## 市勢のあらまし

蓮田市は埼玉県の東部に位置し、その総面積は27.27k㎡である。又、JR宇都宮線（東北本線）がおおむね南北に縦貫し、都心から約40km、鉄道で約40分という恵まれた交通条件から近年都市化の進展が著しい。

地形は、南北に長く東北部を流れる元荒川を境に菖蒲町及び白岡町に、西部は綾瀬川を境に桶川市・伊奈町及び上尾市に、東南部は、さいたま市にそれぞれ隣接し、綾瀬川とほぼ平行に利根川を水源とする見沼用水が流れている。

道路網を見れば南北に国道122号が、市の中央を県道さいたま・栗橋線が横断している。

昭和9年10月1日綾瀬村が町制を施行し蓮田町が発足し、昭和29年5月3日蓮田町・黒浜村・平野村の1町2村が合併して新たな蓮田町が発足となり、昭和31年1月1日岩槻市大字川島及び馬込の一部が編入し、昭和47年10月1日市制を施行し蓮田市となり、現在に至っている。

## 蓮田市章

中央に[ハ][ス][田]の文字、そのまわりにはすの花を図案化したものです。



市の花

## すいれん

初夏から初秋にかけて水面にひらく花の美しさはいうにいけないものがあり、一瞬の暑さを忘れさせてくれます。昔から洋の東西を問わず伝説や物語にも幾度となく登場し、蓮田の地名の由来にも深いかかわりがあります。

すいれん (すいれん科)



市の木

## はなみずき

春には紅白のかれんな花をつけ秋にはみごとに紅葉します。樹性は強じんて土質を選ばず、しかも開花期が長く清らかで、その愛らしさは他に類をみず、伸びゆく蓮田市を象徴しています。

はなみずき (みずき科)



# 目 次

蓮田市消防の沿革	1
消防庁舎	3
[総務・警防関係]	4
人口推移・消防年度予算	5
事務分掌	6
消防組織	7
現有消防力	10
消防吏員階級年齢調べ	11
消防職員配置状況	12
勤続年数及び階級別消防吏員数	13
消防水利設置状況	14
消防自動車配置状況	15
消防相互応援協定	16
気象統計	17
[予防・保安関係]	21
火災増減状況	22
月別火災発生状況	23
出火原因別火災発生状況	24
地域別火災発生状況	25
過去10年間の火災の推移	26
覚知別・曜日別・時間帯別火災発生状況	27
防火対象物状況	28
中高層建築物状況	29
消防同意状況	30
訓練・広報活動状況	31
予防関係届出状況	32
危険物施設状況	34
危険物許認可等事務処理状況	35
[救急・救助関係]	36
救急概要	37
救急出動件数及び搬送人員	39
時間別出動及び現場滞在時間数	40
事故種別搬送状況	41
現場到着所要時間等	42
救急支援状況等	43
応急手当普及啓発活動状況	44
市内公共施設AED設置場所	45
救助活動状況	46
[消防団関係]	47
消防団	48

## 蓮田市消防の沿革（過去5年間）

- 昭和39年 1月 昭和29年の町村合併以来純農村地帯であった当町にも年々都市化の波が押し寄せ人口が急激に増加した。  
又、工場・事業所の進出と自動車等の交通量の増加と共に危険物施設等が多くなり、常備消防の必要がせまられ、蓮田町上2丁目1番14号に蓮田町消防団常備部を設置する。部長に役場消防係、宮澤春雄氏が就任し、外6名の団員で業務を開始する。

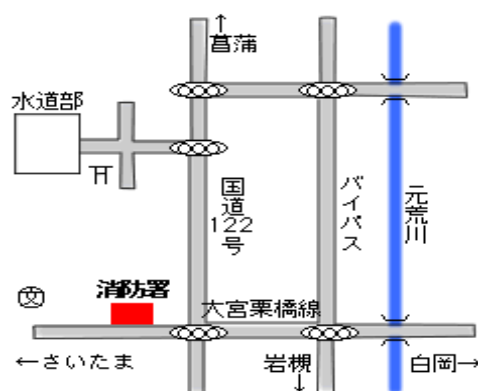
（省略）

- 平成16年 2月 消防署南分署高規格救急自動車を増車する。  
旧救急車は本署に引揚げる。
- 3月 消防職員4名が退職し、実員81名となる。  
消防職員4名（内女性消防職員1名）増員になり実員85名（消防吏員84名・事務吏員1名）となる。  
救急救命士国家試験に合格し、6人目の救急救命士が誕生する。
- 8月 新消防庁舎が完成する。（敷地面積5,042.18㎡・延床面積1,787.28㎡・鉄筋コンクリート造2階建）
- 平成17年 3月 第1分団消防ポンプ自動車を更新する。  
消防団第3分団詰所を解体処分し、閨戸3978番地8号に新築する。鉄骨2階建、102.06㎡  
消防職員3名退職し実員82名となる。
- 4月 消防職員4名の増員により実員86名（消防吏員85名・事務吏員1名）となる。  
10代目消防長に高橋一郎氏が就任する。  
第27回救急救命士国家試験に合格し、7人目の救急救命士が誕生する。
- 8月 防火水槽（耐震性）40立方メートル級2型1基（高虫1703番地1高虫自治会館）設置する。
- 10月 防火水槽（耐震性）40立方メートル級2型1基（閨戸3126番地1閨戸保育園）設置する。
- 11月 第2回東部地域救急フェスタが蓮田市総合市民体育館において開催される。
- 平成18年 3月 消防署化学消防ポンプ自動車を更新する。  
消防署水槽付消防ポンプ自動車を更新する。  
消防団第6分団詰所を解体処分し、黒浜1132番地に新築する。鉄骨2階建、102.06平方メートル  
消防団長篠崎邦明氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される。

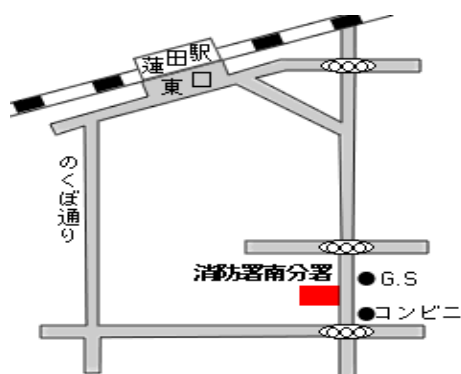
- 4月 消防職員 1 名を市役所危機管理室へ派遣し、実員 85 名（消防吏員 84 名・事務吏員 1 名）となる。  
元消防職員安西勝紀氏に第 6 回危険業務従事者叙勲が授与される。  
第 29 回救急救命士国家試験に合格し、8 人目の救急救命士が誕生する。
- 5月 消防職員 1 名退職し、実員 84 名（消防吏員 83 名・事務吏員 1 名）となる。  
災害対応訓練を実施する。（国道 122 号バイパス JR アンダーパス）
- 平成 19 年 1 1月 11 代目消防長に齋藤幸男氏が就任する。  
1 2月 仮設訓練塔を設置する。  
2 月 防火水槽（耐震性）40 立方メートル級 2 型 1 基（笹山地内笹山集落研修センター）設置する。  
3月 第 6 分団消防ポンプ自動車を更新する。  
消防署高規格救急自動車を更新する。  
4月 消防職員 1 名退職し、実員 83 名（消防吏員 81 名・事務吏員 2 名）となる。  
12 代目消防長に岡田喜義氏が就任する。  
消防団長に吉岡政広氏が就任する。  
第 30 回救急救命士国家試験に合格し、9 人目の救急救命士が誕生する。  
埼玉県防災航空隊へ消防職員 1 名を派遣する。（平成 19 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）  
6月 消防職員 1 名退職し、実員 82 名（消防吏員 80 名・事務吏員 2 名）となる。
- 平成 20 年 1 1月 消防職員 2 名の増員により実員 84 名（消防吏員 82 名・事務吏員 2 名）となる。  
第 30 回救急救命士国家試験に合格者の採用により、10 人目の救急救命士が誕生する。  
3月 第 3 分団消防ポンプ自動車を更新する。  
消防長岡田喜義氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される  
4月 消防職員 3 名退職し、実員 81 名（消防吏員 79 名・事務吏員 2 名）となる。  
13 代目消防長に増田宗吉氏が就任する。  
第 31 回救急救命士国家試験に合格し、11 人目の救急救命士が誕生する。
- 平成 21 年 9月 消防職員 2 名の増員により実員 83 名（消防吏員 81 名・事務吏員 2 名）となる。  
3月 消防長増田宗吉氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される  
4月 消防職員 6 名退職し、消防職員 2 名の増員により実員 78 名（消防吏員 77 名・事務吏員 1 名）となる。《事務吏員 1 名市移動》  
14 代目消防長に齋藤啓覚氏が就任する。  
第 32 回救急救命士国家試験に 2 名合格し、13 人目の救急救命士が誕生する。

# 消防庁舎

名 称	蓮田市消防本部・消防署
所 在 地	〒349 - 0133 埼玉県蓮田市大字閨戸 178 - 1 TEL : 048 - 768 - 0119
建設年月日	平成16年7月7日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	1,291.69㎡
延面積	1,787.28㎡
敷地面積	5,042.18㎡



名 称	蓮田市消防署南分署
所 在 地	〒349 - 0114 埼玉県蓮田市大字馬込 1800 - 8 TEL : 048 - 769 - 4396
建設年月日	昭和54年3月31日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	214.24㎡
延面積	439.72㎡
敷地面積	1,029.74㎡



# 總務・警防關係

※人口の推移

年度 \ 区分	人口	男	女	世帯数
平成16年度	64,795	32,477	32,318	23,764
平成17年度	64,369	32,298	32,071	23,871
平成18年度	64,233	32,210	32,023	24,134
平成19年度	63,990	32,041	31,949	24,363
平成20年度	64,028	32,016	32,012	24,735

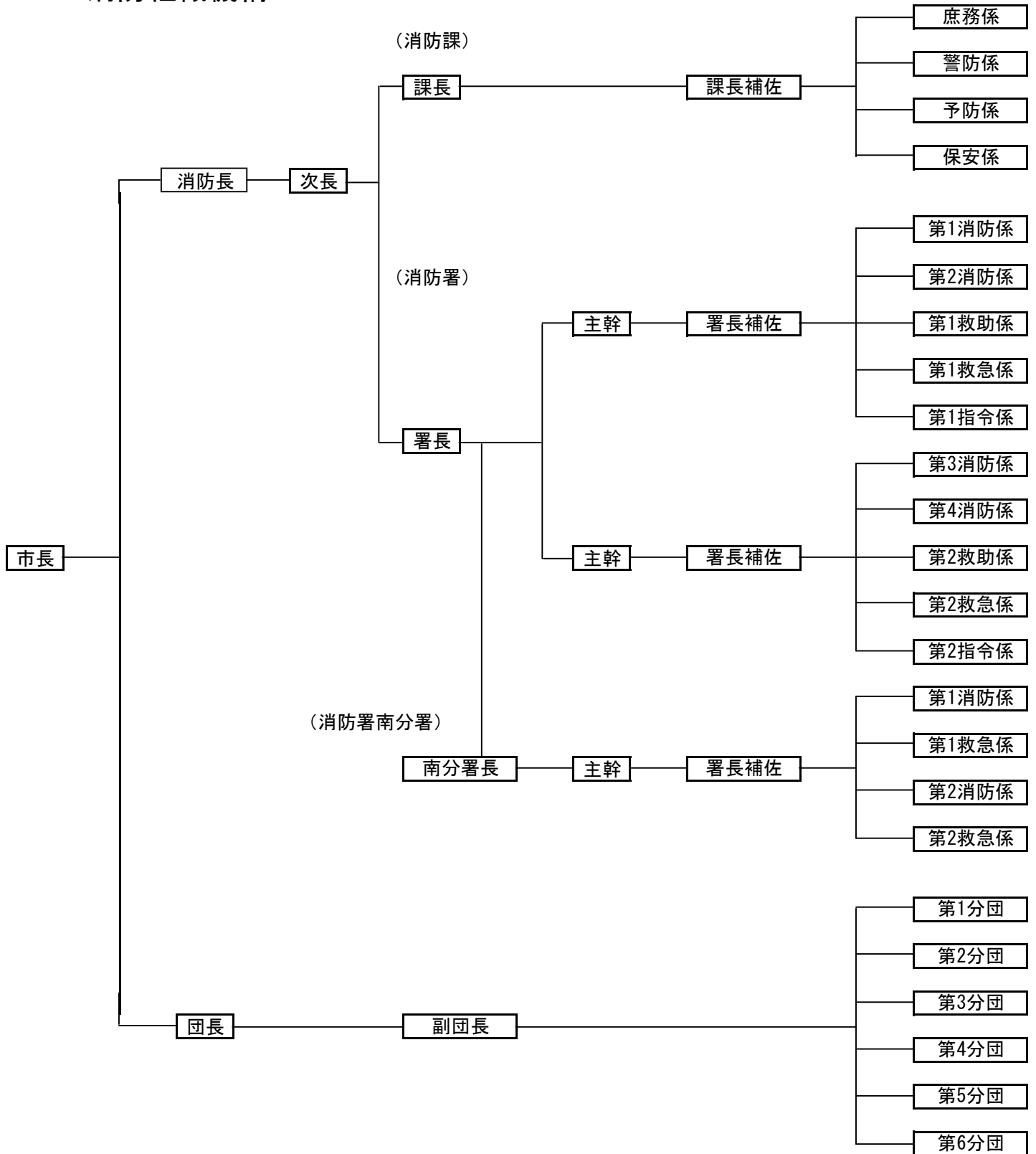
※年度別消防費予算(当初)に対する負担比較

年度 \ 区分	消防費予算(当初)(千円)	人口一人当り(円)	一世帯当り(円)
平成16年度	1,170,601	18,066	49,259
平成17年度	903,756	14,040	37,859
平成18年度	885,157	13,780	36,676
平成19年度	755,896	11,812	31,026
平成20年度	829,763	12,959	33,546

※消防予算

年 度	市 予 算 (単位千円)	消 防 費	比 率
平成16年度	15,985,000	1,170,601	7.3
平成17年度	15,722,000	903,756	5.7
平成18年度	15,514,000	885,157	5.7
平成19年度	14,530,000	755,896	5.2
平成20年度	14,780,000	729,450	5.2

# 消防組織機構



## 消防課とは

消防課は消防の任務を遂行するために必要な事務を行う機関で、庶務係・警防係・予防係・保安係の4係に分かれ、それぞれの事務分掌に基づき事務を担当しています。

## 消防署とは

市民の生命・身体・財産を守るため、日夜を問わず火災の予防・警戒・鎮圧及び救急・救助など現場活動の第一線として活躍しています。市内には本署・南分署の2署所があり（24時間制）勤務を実施しています。

## 消防団とは

消防以外の仕事を持つ市内在住又は在勤の郷土愛精神溢れる有志で組織している市の公的機関で1本部6ヶ分団で構成されており、消防署同様に市民の生命・身体・財産を火災や自然災害から守っている力強い団体です。しかし、近年では新入団員の確保に苦慮しているところです。

## 消防課事務分掌

### 庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 職員の人事及び給与に関する事。
- (3) 例規に関する事。
- (4) 予算及び決算の総合調整に関する事。
- (5) 職員の被服の貸与に関する事。
- (6) 安全衛生管理に関する事。
- (7) 消防施設の整備計画及び保守に関する事。
- (8) 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (9) 情報公開及び個人情報保護の調整に関する事。
- (10) 消防団に関する事。
- (11) 消防表彰及び儀式に関する事。
- (12) 公務災害補償に関する事。
- (13) 職員の福利厚生に関する事。
- (14) 課内の庶務に関する事。

### 警防係

- (1) 警防計画及び演習訓練に関する事。
- (2) 消防車両及び資機材の整備及び管理に関する事。
- (3) 消防水利の計画及び検査に関する事。
- (4) 消防相互応援協定に関する事。
- (5) 開発行為に伴う指導又は協議に関する事。

- (6) 安全運転管理に関する事。
- (7) 救急及び救助の総括に関する事。
- (8) 応急手当の普及啓発に関する事。
- (9) 医療機関との連絡調整に関する事。

#### 予防係

- (1) 火災予防の広報及び啓発に関する事。
- (2) 予防査察及び指導に関する事。
- (3) 建築確認等の同意事務に関する事。
- (4) 防火管理者の育成及び指導に関する事。
- (5) 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (6) 火災予防関係法令の実施に関する事。
- (7) 火災原因及び損害調査に関する事。
- (8) 予防統計及び情報管理に関する事。
- (9) 住宅防火対策に関する事。
- (10) 火災のり災証明の交付に関する事。
- (11) 防火クラブの育成及び指導に関する事。
- (12) 街角消火器の整備に関する事。
- (13) 消防訓練の指導に関する事。

#### 保安係

- (1) 危険物製造所等の規制及び許認可事務に関する事。
- (2) 危険物製造所等の保安の確保及び指導に関する事。
- (3) 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関する事。
- (4) 火薬類の規制事務に関する事。
- (5) 液化石油ガス等の保安の確保及び指導に関する事。
- (6) 危険物製造所等、火薬類及び液化石油ガス等の災害調査に関する事。
- (7) 危険物施設等の統計に関する事。
- (8) 防火安全協会に関する事。

#### 消防署事務分掌

##### 消防係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防水利の管理保全に関する事。
- (3) 消防機械器具の管理保全に関する事。
- (4) 警防調査に関する事。
- (5) 火災原因及び損害調査に関する事。
- (6) 火災予防条例に関する事。
- (7) 消防訓練に関する事。
- (8) 街角消火器の維持管理に関する事。

- (9) 署内の庶務に関すること。
- (10) 他の主管に属さない事務に関すること。

#### 救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急講習の指導及び訓練に関すること。
- (3) 救急車及び救急資機材の管理保全に関すること。
- (4) 救急統計及び報告に関すること。
- (5) 救急救命処置技術の研究に関すること。
- (6) その他救急に関すること。

#### 救助係

- (1) 救助業務に関すること。
- (2) 特殊災害の警防活動に関すること。
- (3) 救助訓練に関すること。
- (4) 救助工作車及び救助資機材の管理保全に関すること。
- (5) 救助調査に関すること。
- (6) 救助統計及び報告に関すること。
- (7) その他救助に関すること。

#### 指令係

- (1) 各種災害の出動指令及び部隊運用に関すること。
- (2) 各種災害情報の収集及び伝達に関すること。
- (3) 消防用通信施設の運用及び維持管理に関すること。
- (4) 救急医療情報の収集及び伝達に関すること。
- (5) 消防信号に関すること。
- (6) 通信指令業務の訓練及び技術の指導に関すること。
- (7) 災害通信記録に関すること。
- (8) 消防気象観測及び統計に関すること。
- (9) 緊急通報システムの運用に関すること。
- (10) その他指令業務に関すること。

## 現有消防力の比較

平成20年4月1日

この基準(平成12年1月20日消防庁告示第1号)は、市町村が火災の予防・警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等を確実に遂行し、当該市町村の区域における消防の責任を十分に果たすために必要な施設及び人員について定めたものである。

したがって、当市の人員及び施設は基準以下なので、できるだけ基準に達するよう計画的に整備を推進していく必要がある。

### (1) 施設

種別	区分	基準数	現 有	充足率 (%)
署 所		2	2	100
消防ポンプ自動車 (署管理分)		4	4	100
はしご自動車		1	0	0
化学消防自動車		1	1	100
救急自動車		3	4	100
救助工作車		1	1	100

### (2) 人 員

種別	区分	基準数	現 有	充足率 (%)
消防隊員		42	31	73.8
救急隊員		18	21	116.7
救助隊員		15	8	53.3
通信員		6	4	66.7
予防要員		9	5	55.6
消防司令長等		21	7	33.3
庶務の処理等人員		4	3	75.0
消防吏員合計		115	79	68.7

## 階級年齢別消防吏員数

平成20年4月1日

	合計	内女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
18 歳	0							
19 歳	0							
20 歳	0							
21 歳	2	1						2
22 歳	0							
23 歳	0							
24 歳	2						2	
25 歳	1						1	
26 歳	2	1					2	
27 歳	2						2	
28 歳	2	1					2	
29 歳	0							
30 歳	4						4	
31 歳	4					3	1	
32 歳	5					4	1	
33 歳	1					1		
34 歳	4					4		
35 歳	1					1		
36 歳	0							
37 歳	2					2		
38 歳	1				1			
39 歳	0							
40 歳	1				1			
41 歳	0							
42 歳	2					2		
43 歳	1				1			
44 歳	4				3	1		
45 歳	1					1		
46 歳	3				3			
47 歳	5				4	1		
48 歳	2				2			
49 歳	2				1	1		
50 歳	3			1	2			
51 歳	3			1	1	1		
52 歳	5			1	1	3		
53 歳	2				2			
54 歳	3			1	1	1		
55 歳	3			2	1			
56 歳	1			1				
57 歳	1			1				
58 歳	0							
59 歳	4		1	3				
60 歳	0							
61 歳	0							
62 歳	0							
63 歳	0							
64 歳	0							
65 歳	0							
合計	79	3	1	11	24	26	15	2

消防職員配置状況

平成20年4月1日

階級 配置別		消 防 吏 員						事 務 吏 員	合 計
		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長		
消 防 本 部	消 防 長		1						1
	次 長			1					1
	消防課長			1				1	1
	課長補佐								
	庶務係				2	1			3
	警防係			[1]	1	1		1	[1]4
	予防係				2	1			3
	保安係			[1]		1			[1]2
消 防 署	署 長			[1]					[1]
	主 幹			[1]					[1]
	署長補佐			[3]					[3]
	消 防 係			1	6	6	5	2	20
	救 助 係			1	3	3	2		9
	救 急 係			2	2	4	2		10
	指 令 係			1	2	1			4
分 署	署 長			1					1
	署長補佐			[2]					[2]
	消 防 係			2	2	5	3		12
	救 急 係				4	3	3		10
合 計			1	10	24	26	15	2	81

[ ]:兼務

勤続年階級別消防吏員数

平成20年4月1日

	合計	内女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
1年	2	1						2
2年	0							
3年	2						2	
4年	4	1					4	
5年	1	1					1	
6年	1						1	
7年	0							
8年	2						2	
9年	1						1	
10年	2					2		
11年	4					2	2	
12年	4					2	2	
13年	3					3		
14年	3					3		
15年	2					2		
16年	2				1	1		
17年	1				1			
18年	1				1			
19年	1				1			
20年	1				1			
21年	0							
22年	0							
23年	2					2		
24年	1				1			
25年	0							
26年	2				1	1		
27年	4				3	1		
28年	4				4			
29年	5			1	3	1		
30年	3			2	1			
31年	3				1	2		
32年	3			1	2			
33年	2			1	1			
34年	3					3		
35年	2			1	1			
36年	3			1	1	1		
37年	1			1				
38年	1			1				
39年	0							
40年	2		1	1				
41年	0							
42年	0							
43年	1			1				
44年	0							
45年	0							
46年	0							
47年	0							
48年	0							
合計	79	3	1	11	24	26	15	2

## 消防水利設置状況

消防水利には、消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当市ではその大部分を人工水利で占めています。消火栓は連続的に給水され、かつ、簡便に使用できる反面、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点もあわせもっています。

こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備を図っております。

## 消 防 水 利 表

平成21年4月1日現在

水利 合計	消火栓	防火水槽（公設）		防火水槽（私設）				プール
		防火水槽	うち2次 製品（耐震 含む）	防火水 槽等	防火水 槽	うち2次 製品 （耐震含 む）	その他	
819	640	77	24	88	81	37	7	14

\* その他の分類（最沈槽・受水槽・蓄熱槽・排水槽）

※ 河川として元荒川（椿山2丁目地内）を指定

# 消防自動車配置状況 (消防本部・署)

平成21年4月1日現在

配置	種別	車名	型式	ポンプ 会社名	ポンプ 級別・型式	購入 年月日	備考
消防本部	指令車	トヨタ	R-ET196V			H8.5	寄贈車 贈 セイコーアドバンス
	広報 指導車	ホンダ	E-RF1			H11.3	
	連絡車	トヨタ	DBA-SNZE141			H19.3	
	連絡車	スズキ	DBA-MH21S			H18.7	寄贈車 贈 セイコーアドバンス
消防署	消防車	イズズ	KC-NKR71 GN	(株)モリタ	A-2級 CD-I型	H9.3	
	水槽付ポンプ車	ヒノ	ADG-FD7 JEW A改	(株)モリタ	A-2級 I-A型	H18.3	水槽 1100L
	化学車	ヒノ	ADG-GD7 JGWA改	(株)モリタ	A-2級 II型	H18.3	水槽 1300L 薬液 500L
	救助 工作車	ヒノ	KC-GD1JGBA		II型	H8.2	
	救急車	ニッサン	E-ALE50改		高規格	H11.2	
	救急車	トヨタ	CBF-TRH226S			H19.3	
	資機材 搬送車	マツダ	GE-SYE6T			H14.1	
南分署	広報 指導車	トヨタ	R-ET196V			H8.5	寄贈車 贈 セイコーアドバンス
	消防車	ヒノ	KK-XZU331M	(株)モリタ	A-2級 CD-I型	H15.3	
	水槽付ポンプ車	ヒノ	KK-FD1JEEA 改	(株)モリタ	A-2級 I-A型	H15.11	水槽 1500L
	救急車	トヨタ	TC-VCH32S		高規格	H16.2	

## 消防相互応援協定

この協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、市・町消防本部及び組合消防本部と相互の消防力を活用して災害による被害を最小限に防止することを目的とする。

平成21年4月1日現在

市・町・組合	協定締結年月日	協定内容（災害種別）
久喜地区・白岡町	昭和51年4月1日	久喜地区消防組合・蓮田市・白岡町消防救急相互応援協定（救急）
伊奈町	平成18年11月14日	伊奈町・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
上尾市	平成18年12月1日	上尾市・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
川口市・さいたま市 白岡町・羽生市 久喜地区・加須地区 群馬県館林地区消防 組合	平成18年7月1日	東北高速道路管内市町・組合（火災・救急）間の 消防相互応援協定
さいたま市	平成18年9月6日	さいたま市・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
埼玉県央広域	平成19年1月1日	埼玉県央広域・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
久喜地区	平成19年2月16日	久喜地区消防組合・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
白岡町	平成19年5月1日	白岡町・蓮田市消防相互応援協定（災害特定なし）
埼玉県下の市町村、 消防の一部事務組合 及び消防を含む一部 事務組合	平成19年7月1日	埼玉県下消防相互応援協定

## その他の応援協定

平成21年4月1日現在

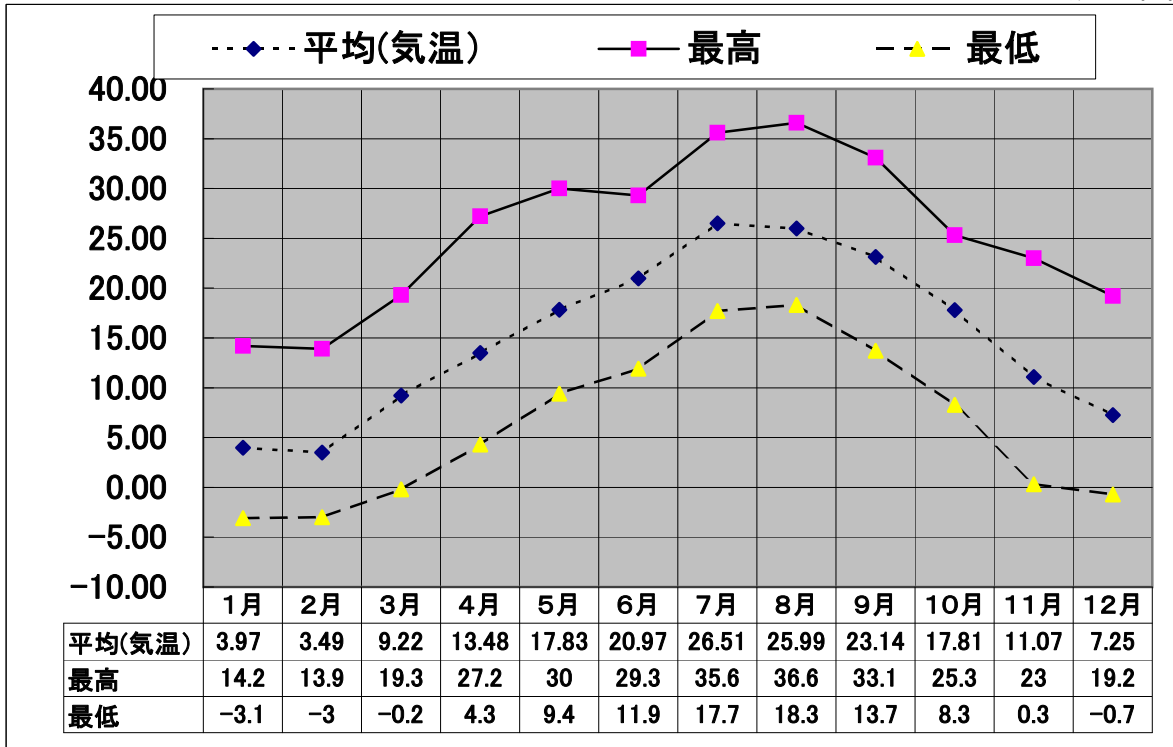
締結機関	協定締結年月日	協定内容
埼玉県	平成3年3月29日	埼玉県防災ヘリコプター応援協定
埼玉県鉄道災害消防 活動連絡協議会	平成18年12月1日	鉄道災害における鉄道事業者と消防機関との連 携に関する協定
埼玉県	平成19年11月27日	埼玉県と消防機関及び埼玉 DMAT の災害時等 における高速自動車国道等の使用の取扱いに関する 協定

## 平成20年 気象統計

	最高気温	最低気温	平均気温	最大風速	平均風速	最高湿度	最小湿度	平均湿度	平均実効湿度	月総雨量	快晴	晴れ	曇り	雨	雪	霽	日数
1月	14.2	-3.1	3.97	7.2	0.9	90	24	53.08	42.27	23.9	14	6	9	1	1	0	31
2月	13.9	-3	3.49	8	1.3	89	17	49.44	41.65	37.2	17	6	4	1	1	0	29
3月	19.3	-0.2	9.22	5.8	1.2	92	20	57.39	46.32	65.8	7	9	12	3	0	0	31
4月	27.2	4.3	13.48	6.7	1.5	92	17	62.02	51.84	191.8	3	13	11	3	0	0	30
5月	30	9.4	17.83	5.8	1.4	92	16	67.81	56.01	160.5	6	3	18	4	0	0	31
6月	29.3	11.9	20.97	5.8	1.0	92	34	73.79	66.08	210.3	3	6	15	6	0	0	30
7月	35.6	17.7	26.51	4.9	1.0	92	40	72.17	61.79	78.4	4	8	19	0	0	0	31
8月	36.6	18.3	25.99	5.4	0.8	97	42	76.85	65.81	418.9	1	7	20	3	0	0	31
9月	33.1	13.7	23.14	4	0.7	95	31	73.88	62.81	134	2	9	17	2	0	0	30
10月	25.3	8.3	17.81	4.5	0.5	98	33	72.21	60.02	97.5	3	10	17	1	0	0	31
11月	23	0.3	11.07	4	0.5	95	21	65.31	53.36	86.6	11	4	14	1	0	0	30
12月	19.2	-0.7	7.25	6.3	0.7	93	26	62.06	51.26	91.3	15	6	8	2	0	0	31
年合計										1596.2	86	87	164	27	2	0	366
年平均	25.56	6.41	15.06	8.00	1.0	98.00	16.00	65.50	54.94	133.02							

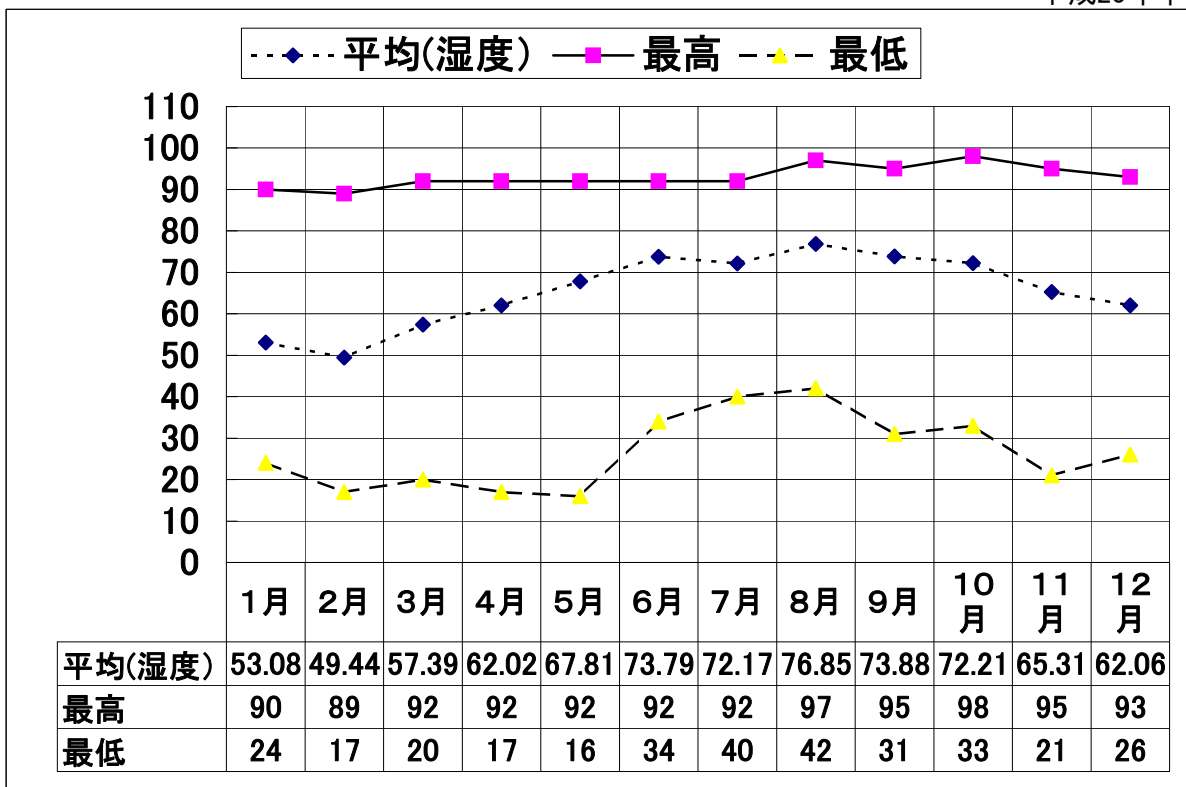
# 气温

平成20年中



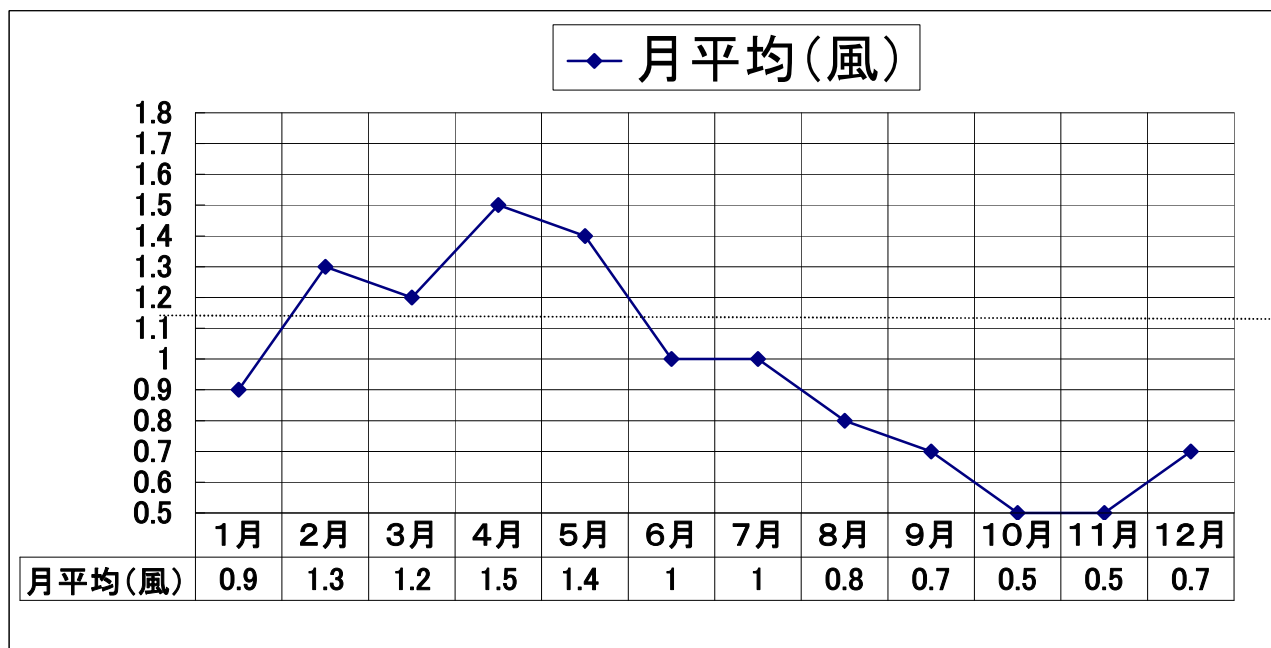
# 湿度

平成20年中



# 風 速

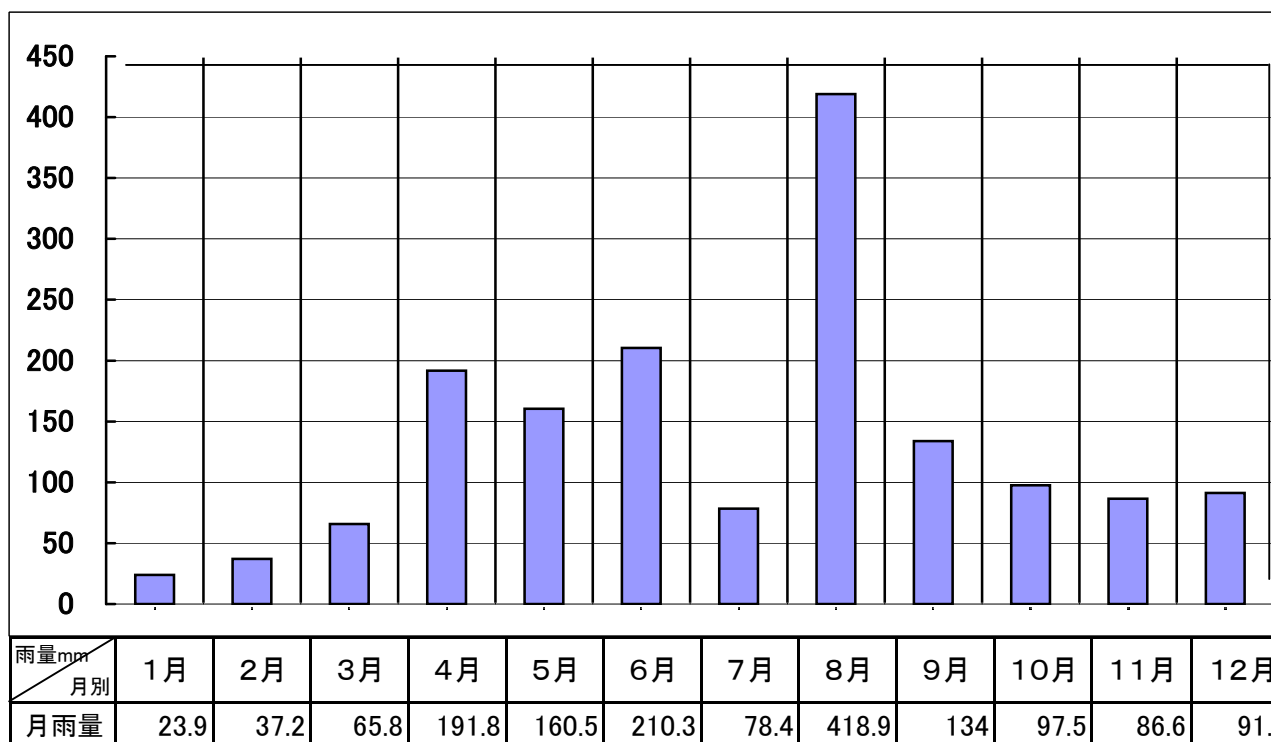
平成20年中



----- 平均風速

# 雨 量

平成20年中



平成20年中 各注意報 ・ 警報等発令状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
警報	暴風警報													0
	暴風雪警報													0
	大雨警報							2	6					8
	洪水警報							2	4					6
	雷警報													0
	大雪警報													0
計		0	0	0	0	0	0	4	10	0	0	0	0	14
注意報	風雪注意報													0
	強風注意報	5	7	2	2					1			2	19
	大雨注意報			1	2	2	4	14	16	5	2			46
	洪水注意報				2	1	3	5	12	3	1			27
	大雪注意報		1											1
	雷注意報			6	3	3	8	19	17	12	2	1	1	72
	乾燥注意報	5	4	3	1	1						2	2	18
	濃霧注意報	1	3	2		4	4				4	1	3	22
	霜注意報			2	3									5
	高温注意報													0
	低温注意報													0
	竜巻注意報					1		4						5
	着雪注意報													0
計		11	15	16	13	12	19	42	45	21	9	4	8	215
その他	大気汚染状況				14	31	29	31	31	30				166
	光化学スモッグ警報													0
	光化学スモッグ注意報				1	2		6	2					11
	光化学スモッグ予報					3	1	7	2					13
	火災気象通報	12	18	7	2	1						2	6	48
	消防活動支援資料	20	38	23	14	3						10	14	122
計		32	56	30	31	40	30	44	35	30	0	12	20	360

# 予防・保安関係

# 火災発生状況

平成19年～平成20年

区分		年度増	平成20年 (件)	平成19年 (件)	増減 (件)	増減率 (%)
火災発生件数			20	28	△ 8	△ 29
種別	建物火災		12	13	△ 1	△ 8
	車両火災		3	2	1	50
	その他火災		5	13	△ 8	△ 62
負傷者			7	5	2	40
死者			1	0	1	100
焼損表面積 (㎡)			146	53.79	92	171
焼損床面積 (㎡)			420	295.96	124	42
焼損棟数			22	14	8	57
火元焼損区分	全焼		3	3	0	0
	半焼		0	0	0	0
	部分焼		3	6	△ 3	△ 50
	ぼや		6	4	2	50
延焼による棟数			10	1	9	900
罹災世帯			19	4	15	375
罹災人員			49	9	40	444
損害額	建物(千円)		82,147	21,858	60,289	276
	内容物(千円)		15,963	2,403	13,560	564
	その他(千円)		4,627	306	4,321	1,412
	合計(千円)		102,737	24,567	78,170	318
出火原因	放火(疑い含む)		3	1	2	200
	たばこ		1	2	△ 1	△ 50
	こんろ		2	1	1	100
	その他		8	16	△ 8	△ 50
	不明		6	8	△ 2	△ 25

- (注) 1 △は負数を表します。  
 2 増減率は、表示単位未満を四捨五入しています。  
 3 出火原因のその他とは、放火(疑い含む)・たばこ・こんろ・不明以外の原因をいう。

月別火災発生状況

平成20年中

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災発生件数		2	2	2	1	1	0	3	1	1	3	1	3	20
種別	建物火災	1	2	1	1	1		3		1		1	1	12
	車両火災	1									1		1	3
	その他火災			1					1		2		1	5
負傷者		2						5						7
死者								1						1
焼損表面積 (㎡)					1			121		12			12	146
焼損床面積 (㎡)		57	3					166					194	420
焼損棟数		1	2	1	1	1		6		1		1	8	22
火元焼損区分	全焼		1					1					1	3
	半焼													0
	部分焼	1						1		1				3
	ぼや		1	1	1	1		1				1		6
延焼による棟数								3					7	10
延焼棟焼損区分	全焼												1	1
	半焼							1					1	2
	部分焼							1					1	2
	ぼや							1					4	5
罹災世帯		2			1	1		6		1			8	19
	全損	2						1					3	6
	半損							1						1
	小損				1	1		4		1			5	12
罹災人員		3			3	3		16		1			23	49
損害額	建物(千円)	10,976						34,720		92			36,359	82,147
	内容物(千円)	4,684		525				6,517				800	3,437	15,963
	その他(千円)							3,552		215	50		810	4,627
	合計(千円)	15,660	0	525	0	0	0	44,789	0	307	50	800	40,606	102,737

# 主な出火原因の月別火災発生状況

平成20年中

区分		月												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災発生件数		2	2	2	1	1	0	3	1	1	3	1	3	20
種別	建物火災	1	2	1	1	1		3		1		1	1	12
	車両火災	1									1		1	3
	その他火災			1					1		2		1	5
主な出火原因	枯草・ごみ等の焼却中の延焼・焼却の不始末								1				1	2
	ガスコンロ					1		1						2
	タバコ												1	1
	ストーブ				1									1
	溶断・溶接・研磨等作業中の火花			1										1
	電子レンジ							1						1
	ろうそく	1												1
	放火(疑い含む)	1									1	1		3
	その他		1									1		2
	不明		1	1					1			1	1	1

# 主な出火原因別火災発生状況

平成20年中

原因別		種別(件)				焼損棟数(棟)					り災世帯	り災人員	死傷者(人)		
		合計	建物	車両	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや			死者	負傷者	
主な出火原因	枯草・ごみ等の焼却中の延焼・焼却の不始末	2			2										
	ガスコンロ	2	2			2			1	1	2	4			1
	タバコ	1		1											
	ストーブ	1	1			1				1	1	3			
	溶断・溶接・研磨等作業中の火花	1	1			1				1					
	電子レンジ	1	1			1				1	1	1			1
	ろうそく	1	1			1			1		2	3			2
	放火(疑い含む)	2	1		1	1			1		1	1			
	その他	3	1		2	1	1								
	不明	6	4	2		14	3	2	2	7	12	37	1	3	

## 地域別出火件数

平成20年中

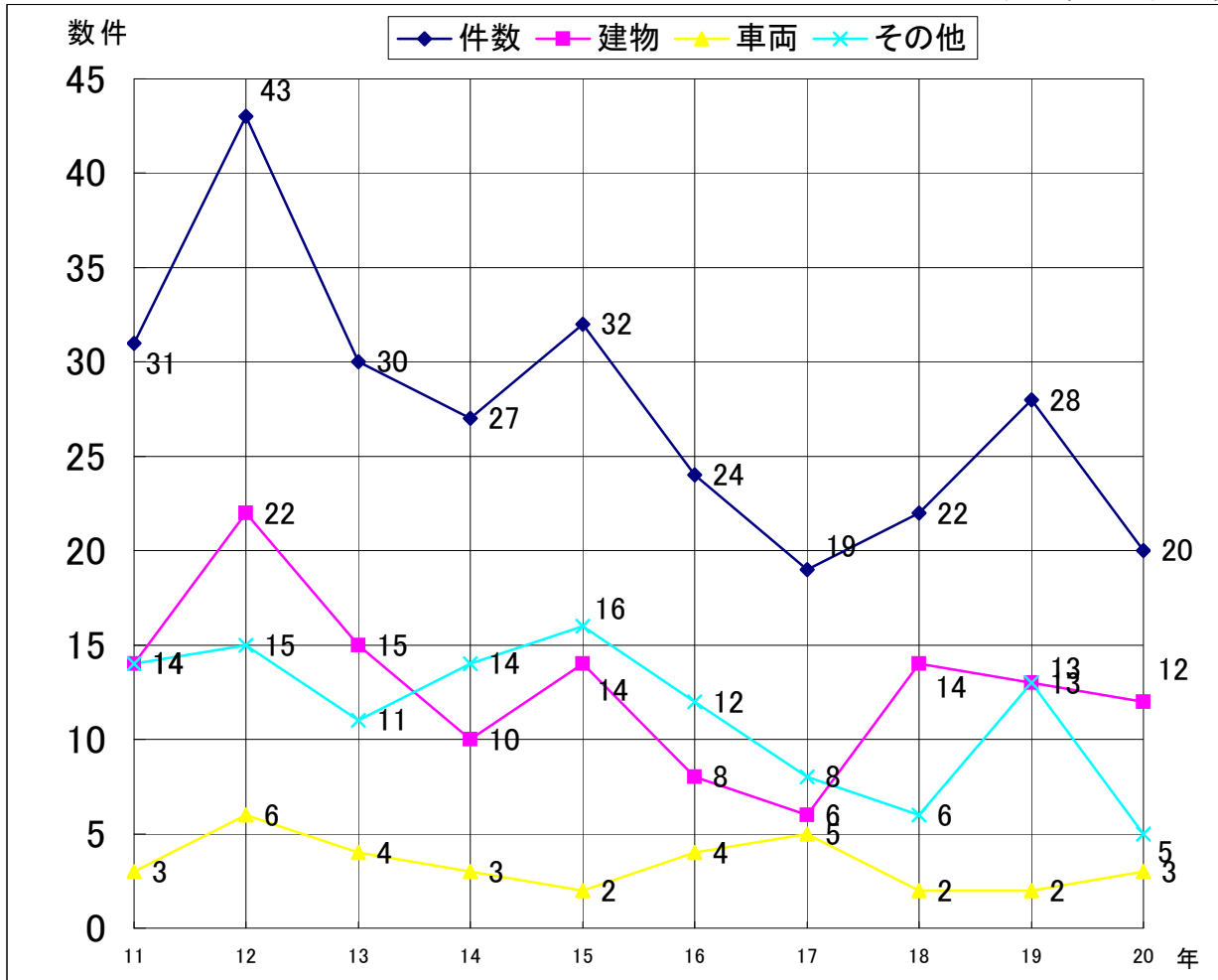
地区 区分		綾瀬	井沼	閨戸	江ヶ崎	御前橋	貝塚	上	上平野	川島	黒浜
火災発生件数		1	1	1	1		1		1		4
種 別	建物火災	1							1		2
	車両火災				1						1
	その他火災		1	1			1				1
地区 区分		駒崎	桜台	笹山	城	末広	関山	高虫	椿山	西新宿	西城
火災発生件数							1		1		
種 別	建物火災						1		1		
	車両火災										
	その他火災										
地区 区分		根金	蓮田	東	本町	馬込	緑町	南新宿	見沼町	山ノ内	
火災発生件数		1	1	2		2	1			1	
種 別	建物火災	1		2		2	1				
	車両火災									1	
	その他火災		1								

## 過去5年間における原因別火災発生状況

原因別 年別	平成20年	平成19年	平成18年	平成17年	平成16年	合計
たばこ	1	2	1	2	0	6
こんろ	2	1	4	1	4	12
電灯電話等の配線	0	1	2	0	0	3
ストーブ	1	0	0	0	0	1
たき火	0	0	0	0	0	0
放火(疑い含む)	2	1	1	3	1	8
火遊び	0	0	0	0	1	1
その他	8	15	10	6	8	47
不明	6	8	4	7	10	35
合計	20	28	22	19	24	113

# 過去10年間の蓮田市における火災発生件数と推移

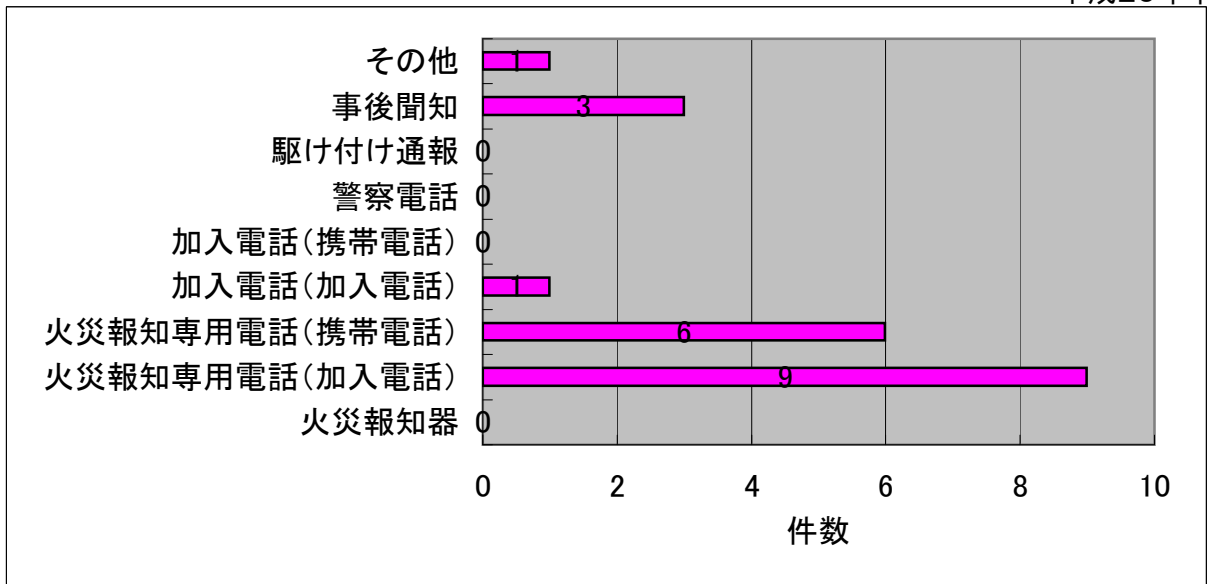
平成11年～平成20年



年別	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
件数	31	43	30	27	32	24	19	22	28	20
建物	14	22	15	10	14	8	6	14	13	12
車両	3	6	4	3	2	4	5	2	2	3
その他	14	15	11	14	16	12	8	6	13	5
損害額 (千円)	22,604	59,350	149,807	6,131	52,457	29,664	24,976	19,180	21,741	102,737
建物	15,804	45,780	127,142	4,306	41,104	22,854	11,658	9,394	19,032	82,147
収容物	6,248	8,927	14,691	1,805	6,950	4,817	3,400	9,531	2,403	15,963
その他	552	4,643	7,974	20	4,403	1,993	9,918	255	306	4,627
死者	0	0	1	2	2	2	0	0	0	1
負傷者	6	4	4	1	5	6	2	6	5	7

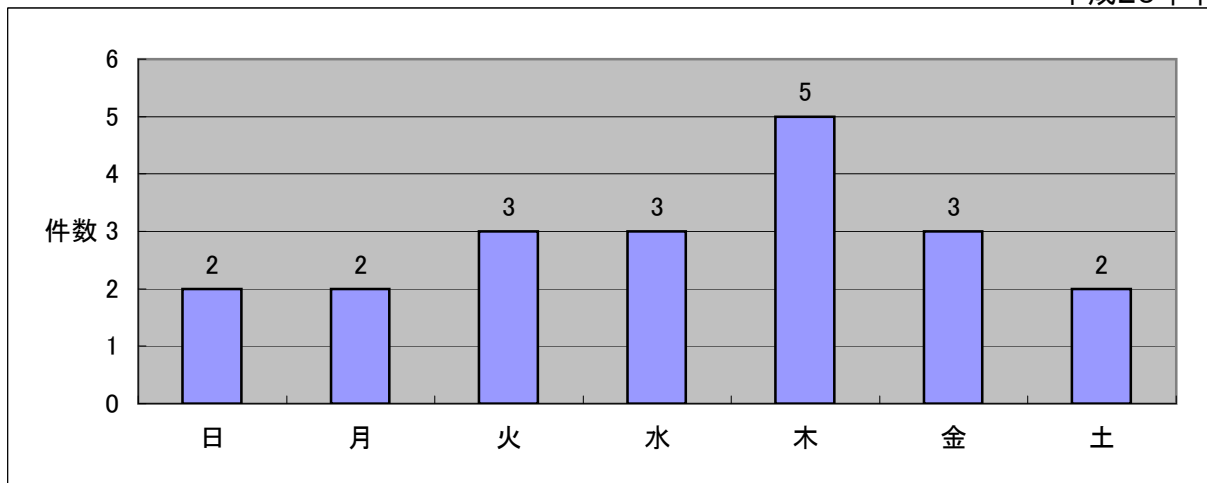
### 覚知別火災状況

平成20年中



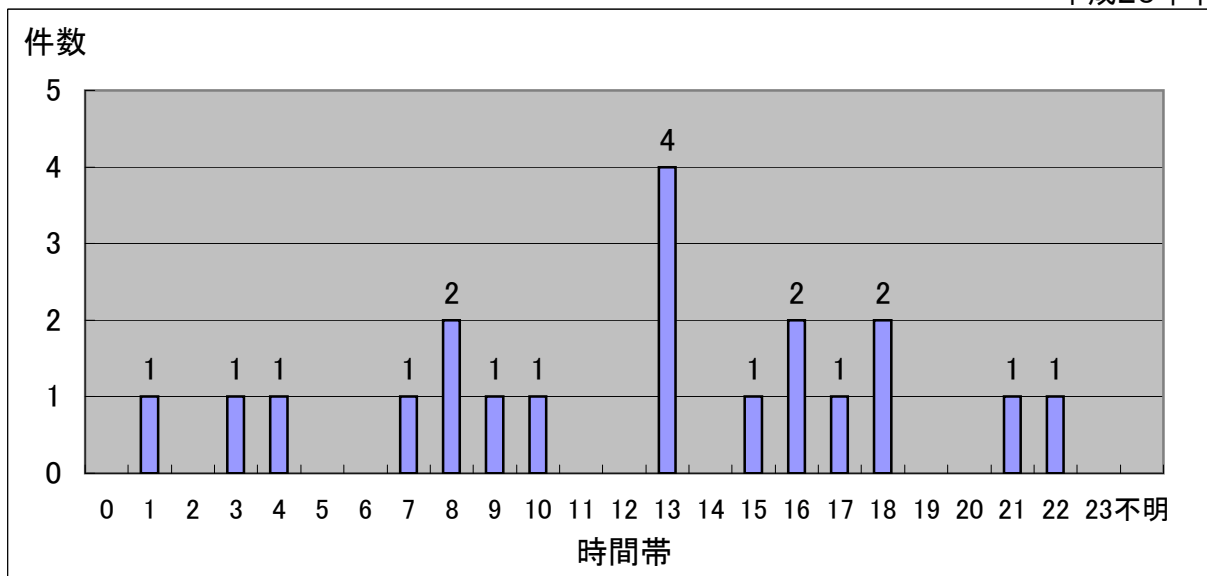
### 曜日別火災発生状況

平成20年中



### 時間帯別火災発生状況

平成20年中



# 防火対象物状況

平成20年3月31日現在

用途	内容	総数		防火管 理者届 出	消防計 画届出	査察	
		地下1階 以下	地上5階 以上				
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場						
	ロ 公会堂、集会場	18		23	8	6	
2	イ キャバレー、ナイトクラブ等						
	ロ 遊技場、ダンスホール	6		5	2	3	
	ハ 風俗営業等						
	ニ カラオケボックス、個室店舗等	1		1	1	3	
3	イ 待合、料理店等	4		4	2		
	ロ 飲食店	27		31	19		
4	百貨店、店舗、マーケット等	71	1	39	31	25	
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	4		4	4	3	
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	608		12	8	12	
6	イ 病院、診療所、助産所	42		10	6	19	
	ロ 福祉及び厚生施設等	28		22	19	28	
	ハ 幼稚園、養護学校等	11		7	6		
7	小、中、高等学校、各種学校	50		14	14	2	
8	図書館、博物館、美術館	2		1	1	1	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場						
	ロ イに掲げる以外の公衆浴場						
10	車両の停車場等	1				1	
11	神社、寺院、教会	14	1	5	1		
12	イ 工場、作業場	179		23	22	47	
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ						
13	イ 自動車車庫、駐車場	12					
	ロ 飛行機の格納庫						
14	倉庫	98	3	2	2	30	
15	前各項に該当しない事業場	119	8	17	12	34	
16	イ 特定対象物の複合用途建物	122	2	24	6	5	
	ロ イ以外の複合用途建物	49	2	1	1		
16の2	地下街						
16の3	準地下街						
17	重要文化財・史跡等						
18	延長50m以上のアーケード						
合 計		1,466	17	37	245	165	219

# 中高層建築物調

平成20年3月31日現在

用途		階別								11階以上	総数
			4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階		
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場									0
	ロ	公会堂、集会場									0
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等									0
	ロ	遊技場、ダンスホール									0
	ハ	風俗営業等									0
	ニ	カラオケボックス、個室店舗等									0
3	イ	待合、料理店等									0
	ロ	飲食店									0
4		百貨店、店舗、マーケット等	1								1
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所		2							2
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	9	18	3		2		1	1	34
6	イ	病院、診療所、助産所	2			2					4
	ロ	福祉及び厚生施設等	1		1						2
	ハ	幼稚園、養護学校等									0
7		小、中、高等学校、各種学校	5	1							6
8		図書館、博物館、美術館									0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場									0
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場									0
10		車両の停車場等									0
11		神社、寺院、教会									0
12	イ	工場、作業場	1								1
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ									0
13	イ	自動車車庫、駐車場									0
	ロ	飛行機の格納庫									0
14		倉庫	1								1
15		前各項に該当しない事業場	3	1							4
16	イ	特定対象物の複合用途建物	7	3	1						11
	ロ	イ以外の複合用途建物	3	1							4
16の2		地下街									0
16の3		準地下街									0
17		重要文化財・史跡等									0
18		延長50m以上のアーケード									0
合計			33	26	5	2	2	0	1	1	70

用途別消防同意状況

平成20年度

用途	種別	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他	合計	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場								0	
	ロ	公会堂、集会場								0	
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等								0	
	ロ	遊技場、ダンスホール		1						1	
	ハ	風俗営業等								0	
	ニ	カラオケボックス、個室店舗等								0	
3	イ	待合、料理店等								0	
	ロ	飲食店								0	
4		百貨店、店舗、マーケット等		2						2	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所								0	
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅		12						12	
6	イ	病院、診療所、助産所		4						4	
	ロ	福祉及び厚生施設等			2					2	
	ハ	幼稚園、養護学校等			3			1		4	
7		小、中、高等学校、各種学校			1					1	
8		図書館、博物館、美術館								0	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場								0	
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場								0	
10		車両の停車場等								0	
11		神社、寺院、教会			2					2	
12	イ	工場、作業場		2	5					7	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ								0	
13	イ	自動車車庫、駐車場			2					2	
	ロ	飛行機の格納庫								0	
14		倉庫		2						2	
15		前各項に該当しない事業場		1						1	
16	イ	特定対象物の複合用途建物		3						3	
	ロ	イ以外の複合用途建物								0	
16の2		地下街								0	
16の3		準地下街								0	
17		重要文化財・史跡等								0	
18		延長50m以上のアーケード								0	
専用住宅										0	
長屋			5							5	
その他										0	
合計			32	15	0	0	0	0	1	0	48

## 訓練及び広報活動等状況

### 消防訓練

平成20年度

種別	回数・人	延べ訓練回数	204回
		延べ訓練参加人数	13174人
消 火 訓 練		訓練回数	64回
		参加人数	5465人
避 難 訓 練		訓練回数	77回
		参加人数	6880人
通 報 訓 練		訓練回数	57回
地震・煙体験・救出救護訓練など その他の訓練		訓練回数	6回
		参加人数	829人

\* 消防本部に届出のあったものです。

\* 市内の自主防災組織、自治会で届出のあったものを含みます。

### 広報活動

平成20年度

種別	対象	件数
消防車による巡回広報活動	市 内 全 域	48回 22時間21分 延べ動員人数 141名
火災予防啓蒙活動	一 般	まつり 0回 火災予防PR 14回
住宅用火災警報器PR活動	一 般	対象物等 2回 600人 その他 1回 100人

### 住宅防火

平成20年度

住 宅 防 火 P R	独 居 ・ 老 夫 婦 世 帯	10回 91世帯
-------------	-----------------	-------------

消防用設備等着工届出・設置届出状況

平成20年度

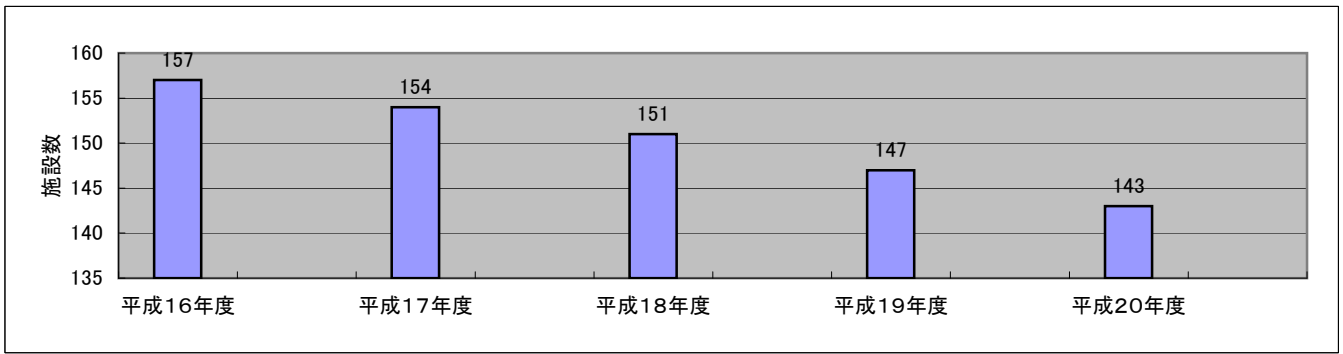
設 備 名			着工届出	設置届出	
消防の用に供する設備	消防用設備等	消 火 器		23	
		屋 内 消 火 栓 設 備	2	1	
		ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	2	4	
		水 噴 霧 等 消 火 設 備			
		泡 消 火 設 備			
		不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	1		
		ハ ロ ン 化 物 消 火 設 備			
		粉 末 消 火 設 備	1	1	
		屋 外 消 火 栓 設 備	2	2	
		動 力 消 防 ポ ンプ 設 備			
	警報設備	自 動 火 災 報 知 設 備	15	20	
		ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備			
		漏 電 火 災 警 報 設 備			
		消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	2	3	
		非 常 警 報 設 備		4	
	避難設備	避 難 器 具	1	4	
		誘 導 灯		14	
	消防用水				1
	消火活動上必要な施設	排 煙 設 備			
		連 結 散 水 設 備			
		連 結 送 水 管	1	1	
		非 常 コ ン セ ント 設 備			
		無 線 通 信 補 助 設 備			
必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備				
	パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備				

消防法令・火災予防条例等に基づく防火対象物関係届出件数

平成20年度

届出項目	件数
防火対象物使用開始届出	29
消防用設備等着工届出	27
消防用設備等設置届出	97
消防用設備等点検報告	281
防火管理者選(解)任	74
消防計画作成(変更含む)届出	75
共同防火管理協議事項	1
防火対象物定期点検結果報告	15
防火対象物点検報告特例認定申請書	0
消防用設備等の特例基準適用申請	2
火災とまぎらわしい届出	32
煙火打ち上げ	2
発電設備	2
変電設備	8
蓄電池設備	9
炉・ボイラー設備設置届出	3
催物開催届出	5
禁止行為の解除承認申請	3
少量危険物貯蔵取扱い届出	8
指定可燃物貯蔵取扱い届出	4
圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱いの開始等届出	15

## 危険物施設等の過去5年の推移



	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
危険物施設数	157	154	151	147	143

## 危険物製造所等の設置許可状況(数量別)

平成20年度

区分 倍数別	製造所	貯蔵所						取扱所		合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
施設数	4	19	5	0	31	28	10	22	24	143
10倍以下	1	9	1		10	17	7	1	17	63
10倍を超え100倍以下		8	3		13	9	3	7	4	47
100倍を超え200倍以下	1	2	1		3			6	1	14
200倍を超え1000倍以下	2				5	2		8	2	19
1000倍を超えるもの										0

## 危険物類別施設数

平成20年度

区分 種別	製造所	貯蔵所						取扱所		合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
施設数	4	19	5	0	31	28	10	22	24	143
第一類										0
第二類										0
第三類										0
第四類	3	17	5		31	28	10	22	24	140
第五類										0
第六類										0
混在	1	2								3

危険物事務処理状況

平成20年度

区分 内容		製造所	貯蔵所					取扱所		合計		
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所		一般取扱所	
施設数		4	19	5	0	31	28	10	22	24	143	
処 理 件 数	許可申請	設置							1		1	
		変更	1				1		1	4	7	
	仮使用等承認申請			1				1		1	4	7
	承認件数			1			1		1	1	4	7
	保安監督者選任等届出		6	5		5				4	2	22
	完成検査申請	設置										0
		変更		1				1		1	4	7
	完成検査件数			1				1		1	4	7
	完成検査済証 交付数	設置										0
		変更		1				1		1	4	7
タンク検査申請											0	
タンク検査済証 交付数	水張										0	
	水圧										0	

危険物関係手数料内訳

平成20年度

区分 内容		製造所	貯蔵所					取扱所		合計	
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所		一般取扱所
許可申請	設置								52,000		52,000
	変更		26,000				13,000		26,000	97,500	162,500
完成検査	設置										0
	変更		13,000				6,500		13,000	48,750	81,250
タンク検査	水張										0
	水圧										0
仮使用承認申請			5,400				5,400		5,400	21,600	37,800
完成検査前検査申請											0
仮貯蔵・仮取扱承認申請											0
合計		0	44,400	0	0	0	24,900	0	96,400	167,850	333,550

# 救急・救助関係

# 救急の概要

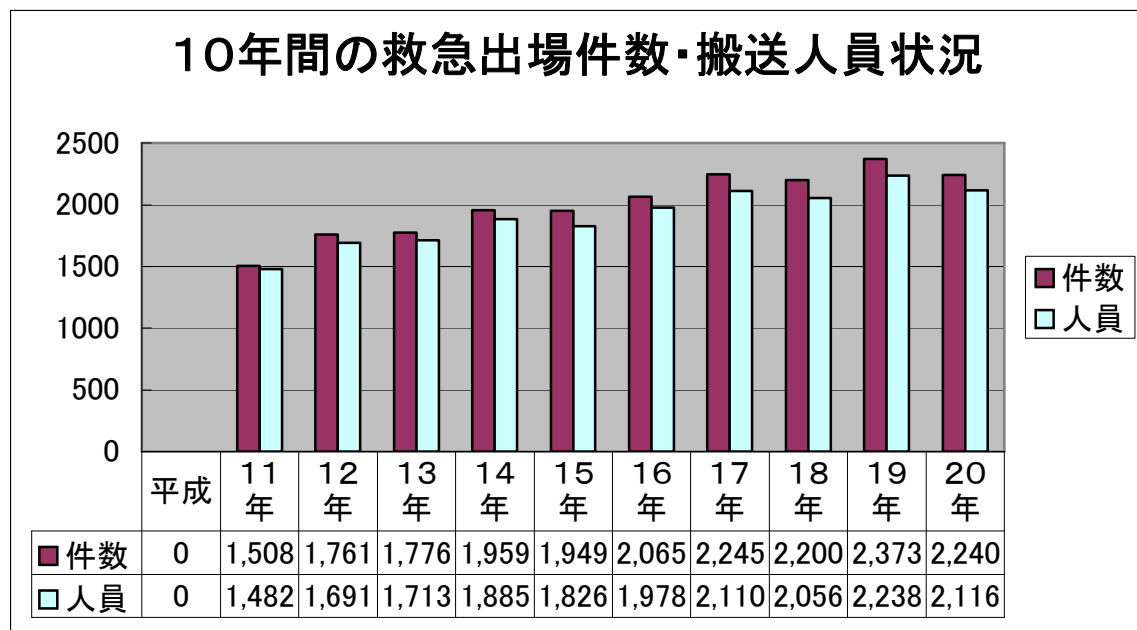
## 1 救急業務

蓮田市の平成20年の救急出場件数は2,240件（前年2,373件）、搬送人員にあつては2,116人（前年2,238人）であり、平成11年の1,508件と比べ732件（148,5%）の増加となっております。高齢化、疾病構造の変化、在宅患者の増加等、社会環境の変化に伴い潜在的な救急需要は増大している近年では、救急業務は市民にとって必要不可欠な行政サービスとなってきています。

そして市民の生命、身体を守る上で、救急業務をさらに充実強化していくために、高規格救急自動車、医療の進歩にともなう救急資器材の整備、救急救命士・救急隊員の資質の向上また、救急救命士にあつては気管挿管・薬剤投与の処置の拡大、救急隊員には除細動が認められてから現場での処置が高度化し、平成19年10月より県内でのドクターヘリ就航により、さらなる救急医療体制の充実化が図られています。

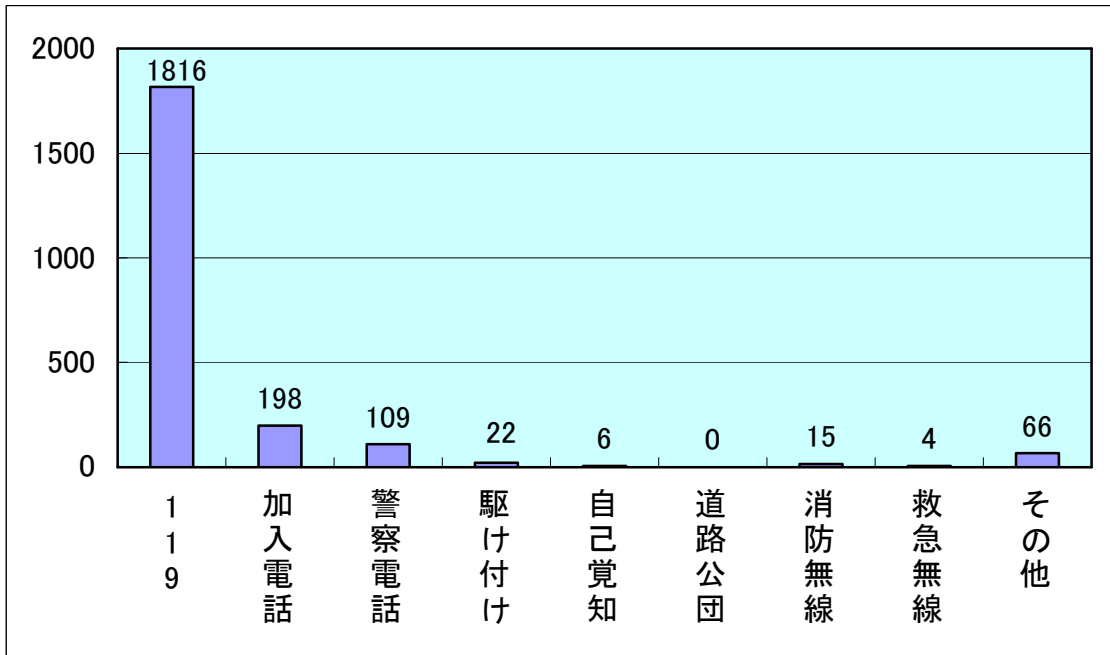
さらには応急手当の普及啓発に積極的に取り組み救命率の向上を目指しています。

## 2 10年間の救急出場件数・搬送人員状況

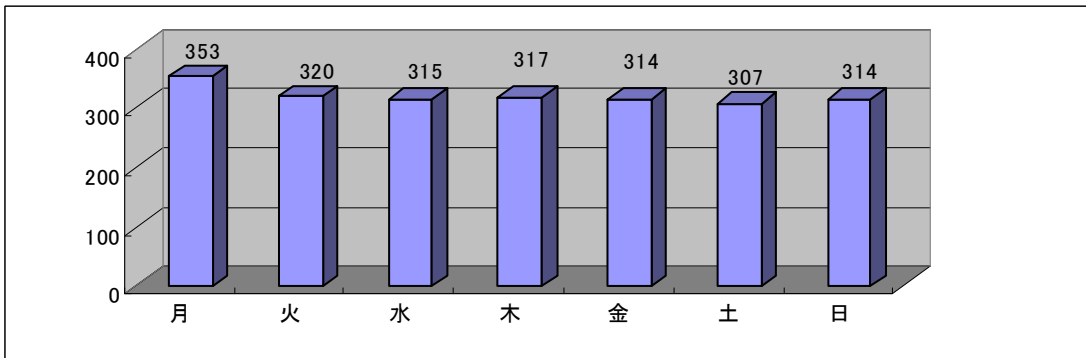


平成	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
件数	1,508	1,761	1,776	1,959	1,949	2,065	2,245	2,200	2,373	2,240
人員	1,482	1,691	1,713	1,885	1,826	1,978	2,110	2,056	2,238	2,116

### 3 救急通報手段状況



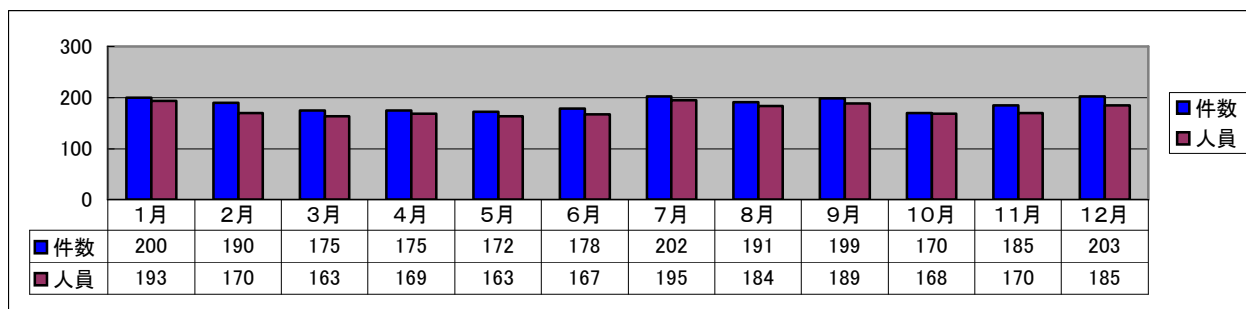
### 4 曜日別出場状況



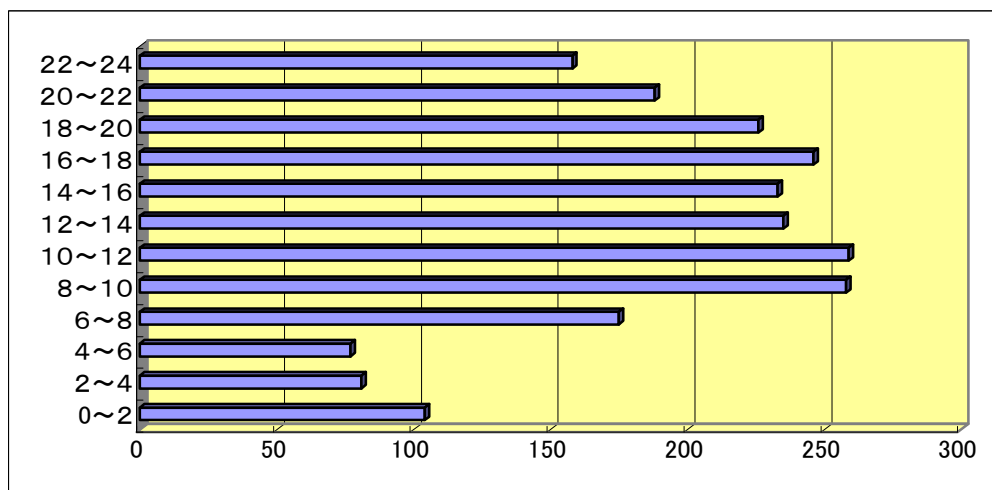
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
曜日別	月	3			45	5	2	39	4	6	197	52	353
	火	3		1	34	4		30	2	5	199	42	320
	水	2			39	3		35	1	2	201	32	315
	木	1			35	2	1	34	2	5	204	33	317
	金				42	1	2	34	3	3	189	40	314
	土	1			31	5	5	23		12	194	36	307
	日				30	1	5	31	2	5	215	25	314
	計	10		1	256	21	15	226	14	38	1399	260	2240

## 5 平成20年中救急出場件数及び搬送人員

		救 急 事 故 種 別											
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
1月	出動件数	1			24	1		14	6	3	133	18	200
	搬送件数	1			23	1		13	6	3	128	18	193
2月	出動件数	1			17	3		20	1	1	122	25	190
	搬送件数				15	3		18	1		109	24	170
3月	出動件数				24	2		13		2	114	20	175
	搬送件数				24	2		13		1	103	20	163
4月	出動件数	1			20	1	1	15	1	3	113	20	175
	搬送件数				19	1	1	15	1	1	112	19	169
5月	出動件数	1			22		2	22	1	1	106	17	172
	搬送件数				25		2	21	1		98	16	163
6月	出動件数				22	3	1	14		2	115	21	178
	搬送件数				23	3	1	14		1	104	21	167
7月	出動件数	5			23		1	21	1	2	130	19	202
	搬送件数	3			24		1	20	1	2	126	18	195
8月	出動件数				17	2		26		4	121	21	191
	搬送件数				18	2		26		1	116	21	184
9月	出動件数				20	2	2	27		4	121	23	199
	搬送件数				20	2	2	25		4	113	23	189
10月	出動件数				21	3	6	18	2	2	95	23	170
	搬送件数				21	3	6	18	2	1	94	23	168
11月	出動件数				27	2	2	20	2	9	101	22	185
	搬送件数				28	2	2	18	2	3	94	21	170
12月	出動件数	1		1	19	2		16		5	128	31	203
	搬送件数				19	2		13		4	117	30	185
合計	出動件数	10		1	256	21	15	226	14	38	1399	260	2240
	搬送件数	4			259	21	15	214	14	21	1314	254	2116



## 6 時間別出場件数



		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
合計		10		1	256	21	15	226	14	38	1399	260	2240
時間別内訳	0~2	1			13			8	2	1	78	1	104
	2~4	2			5	1		4		1	66	2	81
	4~6	1			7			6		3	57	3	77
	6~8	1			25			17		4	122	6	175
	8~10	1		1	40		1	24	1	4	149	37	258
	10~12				28	1	5	22	1	1	134	67	259
	12~14	1			28	3	4	29		4	128	38	235
	14~16				16	8	3	32		5	138	31	233
	16~18	2			24	4	1	26	4	3	149	33	246
	18~20				38	3	1	27	1	3	126	27	226
	20~22				18			17	1	3	141	8	188
22~24	1			14	1		14	4	6	111	7	158	

## 7 現場滞在時間数

現場滞在時間	30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上
出場件数	2009	201	21	6	3

\* 出場途中で反転帰署した6件の事例は0分として入っています。

## 8 事故種別傷病程度別搬送状況

事故種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死亡							1		1	33		35
重症				8	2		17		5	123	68	223
中等症	1			35	8	6	56	1	11	563	171	852
軽症	3			216	11	9	139	13	4	588	14	997
その他							1			7	1	9
計	4			259	21	15	214	14	21	1314	254	2116

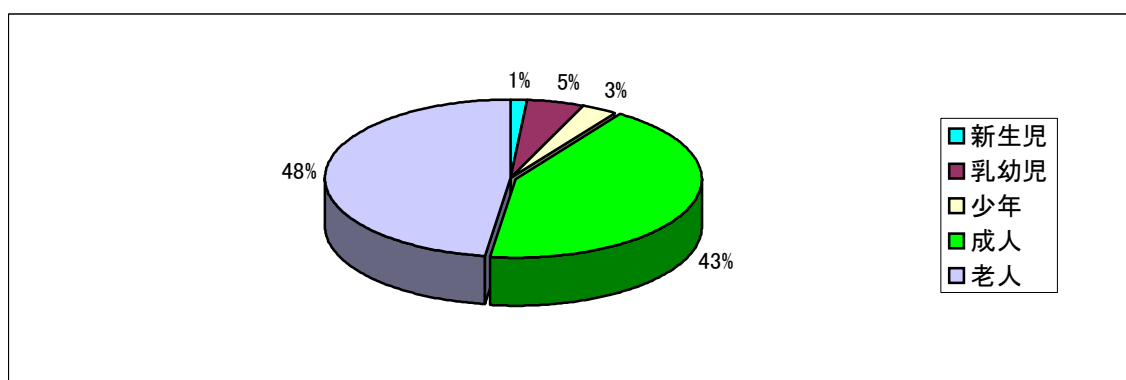
## 9 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児							1			1	27	29
乳幼児				7			32			63	2	104
少年				17		5	10	6		22	4	64
成人	3			192	19	10	42	5	17	526	94	908
老人	1			43	2		129	3	4	702	127	1011
計	4			259	21	15	214	14	21	1314	254	2116

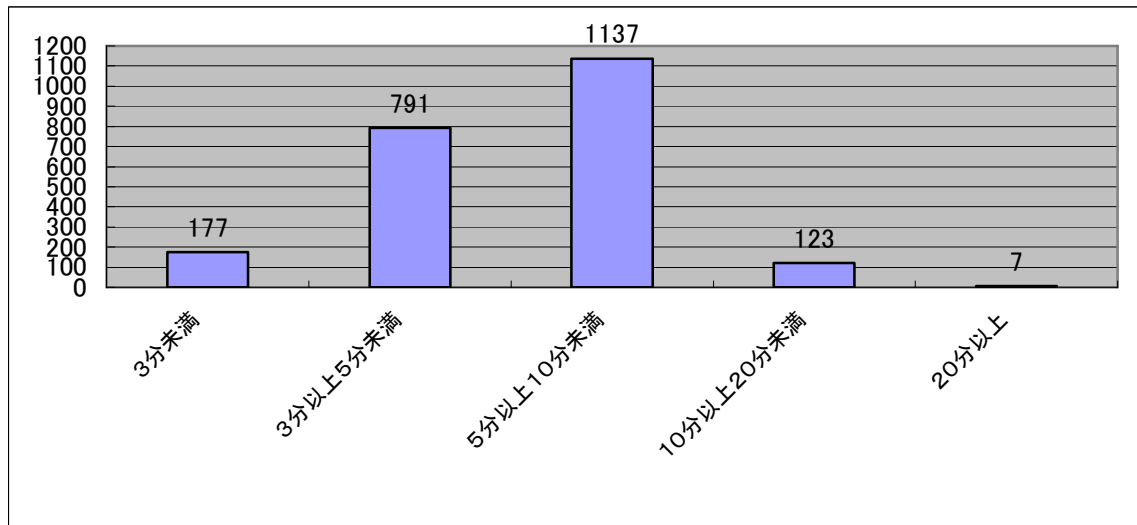
\* 年齢区分は次のとおり分類する

- ・ 新生児 生後28日未満の者
- ・ 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- ・ 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- ・ 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- ・ 老人 満65歳以上の者

## 10 年齢別搬送人員割合



1 1 現場到着所要時間別出場件数



1 2 急病にかかる疾病分類搬送人員

疾病分類 傷病程度	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患									
死亡		12						2		19	33
重症	44	19	8	11	1	2	1	15	2	20	123
中等症	65	44	59	58	15	9	19	16	47	231	563
軽症	14	19	36	14	50	27	29	5	83	311	588
その他					1				4	2	7
合計	123	94		83	67	38	49	38	136	583	1314

1 3 病院別搬送人員

	市内への搬送	市外への搬送	県外への搬送	合計
病院	769	1280	17	2066
診療所	25	15	1	41
その他の施設	8	1		9
合計	802	1296	18	2116

## 1 4 不搬送件数

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
緊急性なし							5			14		19
傷病者なし	3		1	2						4	1	11
拒否	1			7			3		2	16		29
酩酊										6		6
死亡									14	13	1	28
現場処置	2			2			4		1	22	1	32
誤報・いたずら				1						5	2	8
その他										6	1	7
計	6		1	12			12		17	86	6	140

## 1 5 救急支援活動状況

救急支援とは、救急現場の状況に応じて、消防車や救助工作車が同時に出動して、救急活動の支援を行うものです。

救急支援は、心肺機能停止あるいはその疑いがあると思われる救急要請があった場合、建物の2階以上で発生した傷病者または、駅やサービスエリアで発生した傷病者で通報状況から救急車収容まで時間を要すると予測される場合、二次災害防止として幹線道路の交通事故や加害事故等により現場が不穏な状況にあると予測される場合等で出場しています。

救急支援により、高度化する救急処置の中で、救急隊の安全な活動が可能となり、又マンパワーの増員により現場の滞在時間が短縮されるなど、必要性は今後ますます高まっていくと思われます。

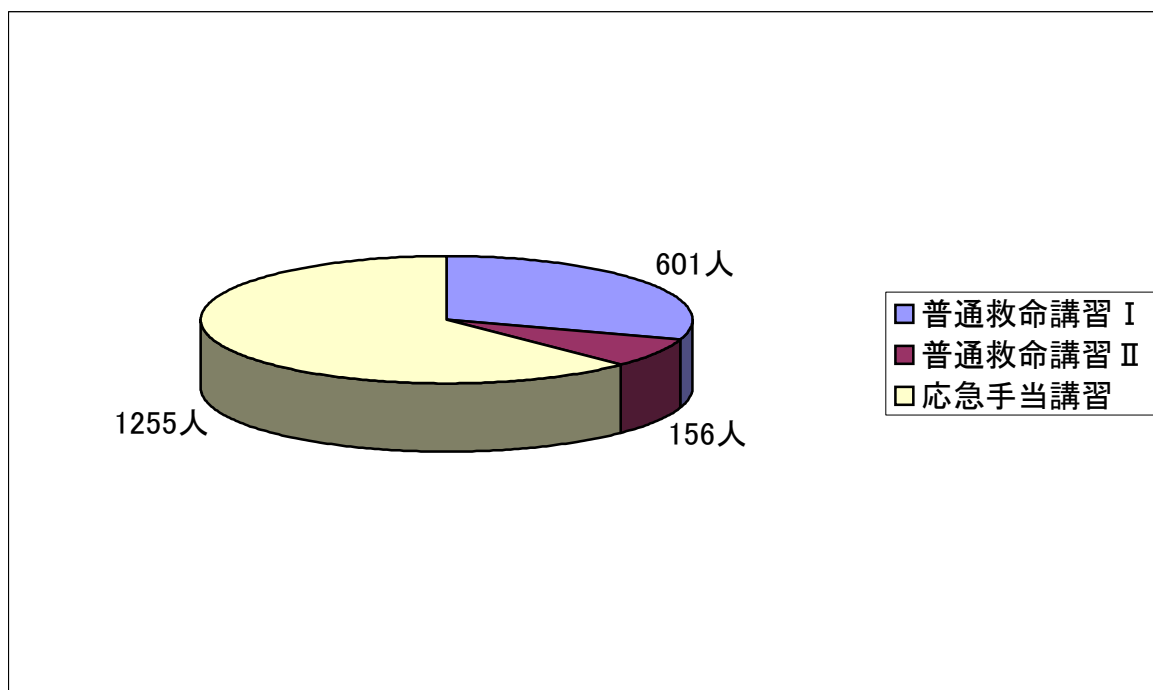
事故種別	急病	交通	一般	運動	加害	自損	労災	その他	合計
出場件数	296	100	15	0	3	10	3	2	429

## 1 6 応急手当普及啓発活動

早い〔119番通報〕、〔応急手当〕、〔救急処置〕、〔救命医療〕の四つの要素をつなげて命を助けることを救命のリレーといい、どれか一つが欠けても救命のチャンスは少なくなってしまう。このうちの二つはバイスタンダー（現場に居合わせた人）にかかっているの、市民ひとりひとりが救命のリレーをスタートできるよう応急手当の重要性を理解し、技術を覚えていただくように応急手当普及啓発活動を図ってい

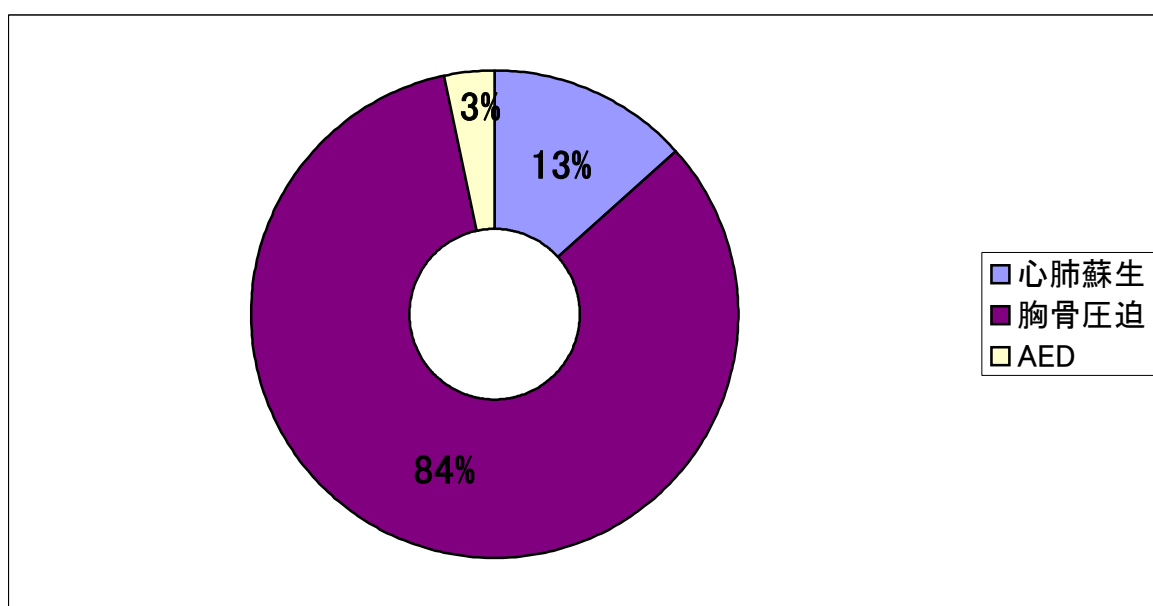
きます。平成20年に開催された普通救命講習会・応急手当講習会の開催数は、77回で、受講者数は、2,012名でした。

#### 普通救命講習会・応急手当講習会受講者数



\* 普通救命講習Ⅱは、業務の内容や活動領域の性格から一定の頻度で心肺停止者に対して応急の対応が期待・想定される方を対象とした講習会です。

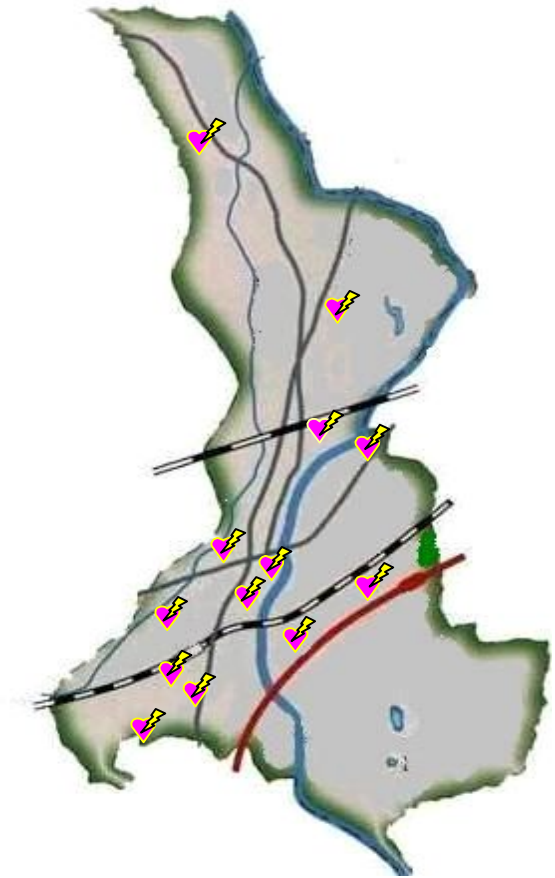
#### 17 CPA時のバイスタンダー応急手当実施割合



## 18 蓮田市内の公共施設のAEDの設置場所と台数

- ①農業者トレーニングセンター
- ②コミュニティセンター
- ③総合市民体育館
- ④環境センター
- ⑤消防本部
- ⑥中央公民館関山分館
- ⑦市役所
- ⑧図書館
- ⑨保健センター
- ⑩勤労青少年ホーム
- ⑪中央公民館
- ⑫消防署南分署
- ⑬老人福祉センター

ハートマークは、北から①番より記載



## 平成20年中 救助出動件数

種 別 月 別		救 助 出 動 件 数								
		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故 及 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
1月	出動件数	1	1				1			3
	活動件数	1								1
	救助人員									
2月	出動件数	1	2							3
	活動件数	1	2							3
	救助人員		2							2
3月	出動件数		1				2		1	4
	活動件数		1				1		1	3
	救助人員		1				1		1	3
4月	出動件数	1		1						2
	活動件数	1		1						2
	救助人員			1						1
5月	出動件数	1								1
	活動件数	1								1
	救助人員									
6月	出動件数		2							2
	活動件数		2							2
	救助人員		2							2
7月	出動件数	2	1	1						4
	活動件数	2	1	1						4
	救助人員	2	1	1						4
8月	出動件数		1							1
	活動件数		1							1
	救助人員									
9月	出動件数									
	活動件数									
	救助人員									
10月	出動件数					1				1
	活動件数									
	救助人員									
11月	出動件数		3	1				1		5
	活動件数		2	1				1		4
	救助人員		1	1						2
12月	出動件数	1		2					1	4
	活動件数	1		2						3
	救助人員									
総出動件数(件)		7	11	5		1	3	1	2	30
総活動件数(件)		7	9	5			1	1	1	24
総救助人員(名)		2	7	3			1		1	14

# 消防團關係

## 消防団

現在、蓮田市消防団は、市内在住及び在勤の郷土愛溢れる144名によって1本部6ヶ分団で構成されています。消防団員は消防職員と異なり、消防以外に仕事を有しているため、火災発生の際には自分の仕事を中断して現場に出動しますし、夜間の就寝中でもサイレンの音で飛び起き、火災現場に駆け付け、消防職員と協力して消火作業に従事します。

消防団員は、皆さんの生命・財産を火災から保護することだけではなく台風や集中豪雨などの風水害や地震等にも出動し、これらの災害による被害の軽減に努めています。

また、災害のないときも、火災予防活動や機械器具の点検・消火栓等の調査などを実施し災害に備え万全を期しています。

### 消防団の主な行事（平成20年度）

平成20年	4月	辞令交付式・第1回分団長会議
		団幹部歓送迎会 消防団基礎教育
	5月	運営費支給
	6月	第1回本部役員会議
		第2回分団長会議 新入団員消防団基礎教育
	7月	非常招集訓練（蓮田病院）
		消防団幹部県外研修（静岡県）
	8月	消防団詰所消毒 埼玉県消防ポンプ操法大会 第3回分団長会議
	9月	蓮田市総合防災訓練（総合市民体育館パルシー）
	10月	第2回本部役員会議
		第4回分団長会議
		消防団員講習会 新入団員消防団基礎教育
11月	消防特別点検	
12月	第5回分団長会議	
	歳末特別警戒	
平成21年	1月	消防出初式
	2月	消防団基礎教育
	3月	消防団家族慰安会
		消防団中級幹部研修（1泊2日） 第6回分団長会議 消防団員健康診断

消防団構成

平成 20 年 4 月 1 日

分団名	条例数	実員数
団本部	4	4
第 1 分団	26	23
第 2 分団	25	25
第 3 分団	26	23
第 4 分団	25	21
第 5 分団	25	25
第 6 分団	26	23
合計	157	144

※ 6 分団は、7 月に 1 名増を含む。

分団詰所所在地

分団名	所在地	建築延べ面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
第 1 分団	東 5 丁目 7 - 2	102.06	393.38
第 2 分団	上 2 丁目 13 - 2	102.06	340.01
第 3 分団	閨戸 3978 - 8	102.06	395.67
第 4 分団	上平野 606 - 3	66.6	92.56
第 5 分団	黒浜 3834 - 2	66.6	114.3
第 6 分団	黒浜 1132 - 2	102.06	248.93

在職年数別消防団員数

平成 20 年 4 月 1 日

在職年数 分団別	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
本部	4				1	1	1	1
第1分団	23	7	5	3	4	3		1
第2分団	25	6	6	6	3	4		
第3分団	23	7	10	6				
第4分団	21	7	5	3	5	1		
第5分団	25	5	5	5	6	4		
第6分団	23	5	5	6	6	1		
合計	144	37	36	29	25	14	1	2

消防自動車配置状況 (消防団)

平成20年4月1日現在

分団名	車名・型式	ポンプ 会社名	ポンプ級別 型 式	購入年月日
第1分団	いすゞ PB-NKR81N	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H17.3
第2分団	いすゞ KC-NKR71GN	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H10.10
第3分団	日野 BDG-XZU33M	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H20.3
第4分団	いすゞ KK-NKR71GN	ジーエムいち はら工業(株)	A-2級 ----- CD-I型	H12.3
第5分団	いすゞ KK-NKR71GN	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H14.2
第6分団	いすゞ PB-NKR81N	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H19.3

平成20年度 防火ポスターコンクール



平成20年度 会長賞作品  
平野小学校 5年生 桜井さん



平成20年度 消防長賞作品  
蓮田北小学校 5年生 岡野さん

蓮田市消防本部

平成20年版

編集・発行 蓮田市消防本部庶務係

〒349-0133

蓮田市閏戸178番地の1

TEL 048-768-0119 (代表)

FAX 048-768-9937